

検定試験の第三者評価 【簡易版】 総括評価 評価結果

1. 対象検定試験 トレース技能検定
2. 実施運営団体 一般財団法人 中央工学校生涯学習センター
3. 受審有効期間 2027年12月まで有効とする
4. 評価講評

●大項目Ⅰ 検定試験の実施主体に関する事項

検定試験の目的は明確に示され、検定試験に関する情報がHP等に公開されている。継続的・安定的に検定試験を実施できるよう組織体制や各種規程は整備され、プライバシーポリシーがHPに公開されている。財務経理情報は適切に備え置かれ、定期的に監事による内部監査も行われている。毎年度アンケートを実施し、試験内容や採点基準の見直しなど試験運営に関してPDCAサイクルに基づき改善が図られている。自己評価シートも毎年更新しており、定期的に第三者評価を受審し結果も公開されている。

●大項目Ⅱ 検定試験の実施に関する事項

検定試験の目的に沿って、測る技能・知識等が明確化され、審査基準、受検手続き、スケジュール、照会窓口など検定試験の実施に関する情報はHP等に公開されている。受検料については対象層を考慮した設定がなされている。検定試験が公平に実施されるよう試験運営等のマニュアルが網羅的に整備され適切に運営されている。

●大項目Ⅲ 検定試験の試験問題に関する事項

検定試験は各学校の専攻に対応できるよう設計され、試験問題作成だけでなく、採点基準もプロセスを含め規程として示されている。採点終了後に採点結果を踏まえて検証し継続的に改善する体制が整備されている。

●大項目Ⅳ 継続的な学習支援・検定試験の活用促進

合格証書・合格証明書の発行だけでなく、成績優秀者の表彰により学習意欲の向上を図っている。模擬試験の提供、級ごとの過去の問題集の発行により継続的に学習支援を行っている。また、全国工業高等学校協会指定の「ジュニアマイスター®顕彰」対象資格として活用されている。

5. 評価達成率

大項目	該当項目数	達成項目数	達成率
1. 検定試験の実施主体に関する事項	9	9	100%
2. 検定試験の実施に関する事項	14	14	100%
3. 検定試験の試験問題に関する事項	5	5	100%
4. 継続的な学習支援・検定試験の活用促進	6	6	100%
合計	34	34	100%